

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

新潟市立大野小学校（新潟県）【指定校】

【取組内容】 端末の日常的な持ち帰りによる家庭学習の充実

- ☐ 子供自身が学習内容や学習方法を選び、取り組み後に振り返り、自分を向上させることができる家庭学習を目指す。
- ☐ 自分はどのくらい学習しているのか、1週間どんな学習をしたのか、今自分がどんな学習をするべきなのかなど、考えることのできる家庭学習カードになるようにしている。
- ☐ 「楽しく学んで力がつく」という意味のTMT学習と子供自身が名前をアンケートでつけ、全校で取り組んでいる。

TMT学習（Googleスプレッドシート）

新潟市立大野小学校（新潟県）【指定校】

（かだい 書き方） きのうのふりかえりや、自分のよさを 考えて課題（かだい）を書く。	（取り組みの書き方） ①「国語（かだい）」ボタンを押す。 ②「算数（かだい）」ボタンを押す。 ③「理科（かだい）」ボタンを押す。 ④「社会（かだい）」ボタンを押す。 ⑤「その他（かだい）」ボタンを押す。 ⑥「国語（かだい）」ボタンを押す。 ⑦「算数（かだい）」ボタンを押す。 ⑧「理科（かだい）」ボタンを押す。 ⑨「社会（かだい）」ボタンを押す。 ⑩「その他（かだい）」ボタンを押す。	学習の記録の書き方	学習の記録の書き方	（まとめ 書き方） 課題（かだい）に対して、たっせい できたふりかえりを書く。	（学習時間 書き方） 学習時間を記入する	（学習科目） 科目を▼から選択する ※10分以上上らえらる	全部入力で チェックしよう
課題（かだい） プリント	国語	算数	その他（調べ学習）	まとめ 国語の自分で文章を書くところが少し時間がかかってしまったので時間があまりかからないようにしたい。 小数の割り算の間違いがかなりあったので間違わないようにしたい。	学習時間 84	1:00	国語 算数 理科 社会 その他
1時間目の終わってないプリント 国語 プログラミング	32			国語の自分で文章を書くところが少し時間がかかってしまったので時間があまりかからないようにしたい。 小数の割り算の間違いがかなりあったので間違わないようにしたい。	218	1:45	国語 算数 理科 社会 その他

☐ 下校時までTMT学習の課題を入力する。

☐ 家庭で成果物の画像、振り返り、学習時間を入力する。

☐ 活用していたTMT学習カードを活用しやすいように、力が付く形に見直しをし、改良したものを活用している。

国語	国語	国語	国語	国語	国語	4	国語	4	その他	27%	国語	30.8%
算数	算数	算数	算数	算数	算数	4	算数	4	社会	15.4%	算数	30.8%
理科	理科	理科	理科	理科	理科	2	理科	2	理科	15.4%	理科	30.8%
社会	社会	社会	社会	社会	社会	2	社会	2	社会	15.4%	社会	30.8%
その他	その他	その他	その他	その他	その他	1	その他	1	その他	15.4%	その他	30.8%
2:30	4:00	4:00	4:00	4:00			時間合計	14:30				
国語	算数	国語	社会	国語	算数	3	国語	3	その他	12.5%	国語	37.5%
算数	算数	算数	算数	算数	算数	3	算数	3	社会	12.5%	算数	37.5%
理科	理科	理科	理科	理科	理科	0	理科	0	理科	0%	理科	0%
社会	社会	社会	社会	社会	社会	1	社会	1	社会	12.5%	社会	37.5%
その他	その他	その他	その他	その他	その他	1	その他	1	その他	12.5%	その他	37.5%
2:00	2:00	2:00	2:00	2:00			時間合計	8:00				
国語	国語	国語	国語	国語	国語	4	国語	4	社会	20.0%	国語	26.7%
算数	算数	算数	算数	算数	算数	4	算数	4	算数	26.7%	算数	26.7%
理科	理科	理科	理科	理科	理科	4	理科	4	理科	26.7%	理科	26.7%
社会	社会	社会	社会	社会	社会	3	社会	3	社会	20.0%	社会	26.7%
その他	その他	その他	その他	その他	その他	0	その他	0	その他	0%	その他	0%
2:00	3:30	3:30	4:00				時間合計	13:00				

【取組内容】 端末の日常的な持ち帰りによる家庭学習の充実

TMT学習（Googleスプレッドシート）



- 5年生が3年生へ、6年生が4年生へ家庭学習のやり方や学習内容、振り返りの書き方まで伝えることで、「楽しく学んで力がつく」家庭学習に取り組んでいる。
- 全校で同じスプレッドシートを活用して取り組んでいる。後期から2年生も取組を始めている。
- 長期休業前には、児童が全校朝会でTMT学習のやり方を説明し、休み中も通常通り継続できるように全校児童に向け啓発活動を行なった。

□ クラウド共有することで、いつでも友達の学習内容を参考にすることができ、どんな学習内容にしたら力がつくのかなど考え、より良い学習内容をよく考えることができるようになった。（5年生の声）

□ 今まで先生に出された宿題をやるだけだったが、家庭学習スプレッドシートがあることで、自分に合った学習内容を考えることができるようになった。（3年生の声）

